

神 舟 六 号

中国がまた有人宇宙船を打ち上げた。今回は「神舟」6号である。報道によると、10月12日午前、この有人宇宙船は酒泉衛星発射センターから空に昇って行った後、正確に予定軌道に入ったとのことである。中央テレビ局は今回は発射の実況を行い、多くの中国人が息を殺してこの歴史的画面を見つめ、打ち上げが成功すると感動して拍手し歓呼の声を上げた。

中国が最初の有人飛行を行ったのは2003年10月のことである。今回の神舟六号は中国における2回目の有人飛行であり、飛行士二名を同時に空に送った1回目である。

17日の早朝、神舟六号は内蒙古自治区の四子王旗主着陸場に着陸した。115時間の飛行を終えたパイロット費俊龍と聶海勝は宇宙船から離れ、意気揚々と凱旋した。このようにして、中国の2回目の有人飛行は、首尾よく成功したのである。

報道によると、中国は新しい計画を進めているところで、一年後には再び、有人宇宙船神舟七号を打ち上げるということである。

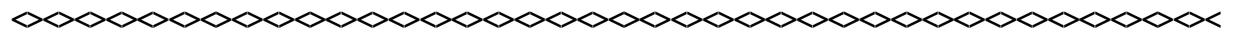
中国政府が神舟六号の打ち上げのために、今回どれほど巨額の費用をつぎこんだか私は知らないが、神舟七号の打ち上げには必ずや更に多くの費用を投入することだろう。

私はここで中国の指導者たちに向かって言いたい。「あなた方は忘れないでください。お国にははまだ多くの貧しい人たちが取り残されたままです。目下のところ速やかに解決すべき課題は、中国政府としては、高度経済発展から落ちこぼれた幾つかの地区の貧困問題です。そうではありませんか？ 私は敢えて言いますが、宇宙飛行の国際競争に参加するのは、時期を延期し、実行すべきです。

(2006年10月)



報道によると、中国はスーパー原子力空母を開発するために目下巨額の資金を投入しているということだが、これはいったいどういう事なのだ！ 中国はどうしてこのように、しゃにむに軍事大国への道を突き進んでいくのか？ 私は大いに憂慮している。(2014年8月)



(中国語原文) **“神舟”六号**

中国又发射了载人飞船，这次的是“神舟”六号。据报道，10月12日上午，这艘载人飞船在酒泉卫星发射中心发射升空后，准确进入了预定轨道。中央电视台这次进行直播发射的实况，很多中国人民屏息注视着这历史性镜头，发射成功了就感动得鼓掌欢呼。

中国首次载人航天飞行是在2003年10月进行的。这次“神舟”六号载人飞船的飞行，是中国第二次进行载人航天飞行，也是中国第一次将两名航天员同时送上太空。

17日凌晨，“神舟”六号飞船返回舱在内蒙古自治区四子王旗主着陆场着陆。在太空飞行了115个小时的航天员费俊龙、聂海胜离开船舱，得意扬扬地凯旋而归。就这样，中国第二次载人航天飞行，取得了圆满成功。

据报道，中国正在还推进着一个新计划，一年后将重新发射第三次载人飞船“神舟”七号。据说，“神七”的航天员准备在太空中进行“舱外活动”。

中国政府为了“神舟”六号发射，这次用了多么大的费用我不知道，不过“神舟”七的发射一定还要投入更多的费用吧。

我在此向中国领导们想要说：你们不要忘记，贵国里还剩下几千万贫贫

穷穷的人。目前亟待解决的课题，对中国政府来说，应该是落后于高度经济发展的那些地区的贫困问题，不是吗？ 参加航天飞行的国际竞赛，我敢说，应该缓行。（2006年10月）



据报道，中国为研制超级原始能航空母舰目前在投入巨资，这到底是怎么回事！ 中国为什么这样横冲直撞地要走上“军事大国之路”呢？ 我不胜忧虑。（2014年8月）

